

ミノルタ千代光会 会報 No.165

会員便り

第81回朝日写真展 「朝日大賞」受賞 『はずかしいー』 関西地区会員 藤吉修忠さん



女学生のかばんには「推し」のキャラクターグッズがいくつも付けられていて、目を引きます。顔を覆った手が、画面上部の重要な要素となりました。友だちと一緒にいても常にスマホを手にしているところにも、現代がよく表れています。(講評)

3月21日の朝日新聞夕刊に、第81回朝日写真展に応募した拙作「はずかしいー」が、何と「朝日大賞」に選ばれた記事が掲載されました。81回目のコンテストですが、朝日大賞を2度得た人は僕が初めてだと、事務局の方が仰っておられて、気を良くしています。(藤吉修忠)

目次：No. 165

会員便り	1
新会長就任のご挨拶	1
2024年度各地区総会報告	2-4
理事会だより	4
会計報告	4
事務局からお知らせ	4-5
追悼の辞	5

新会長就任の「挨拶」

会長 今井 裕司

皆さんこんにちは。寒気・暖気と乱高下した冬も終わり、気持ちの良い季節となりました。



ミノルタ千代光会の会員の皆様におかれましては、お元気で過ごしたごしのことと思います。私は前会長・大場勝様の後を引き継ぎ、ミノルタ千代光会の会長を任せられました。今井裕司です。どうぞよろしくお願いいたします。

今年、関東及び中部の地区総会に初めて出席し、会員の皆様がミノルタに勤めておられた誇りと、会社への愛着を熱くお持ちであることを強く感じました。ミノルタ千代光会という存在が皆様の生涯の一つの拠り所であることを実感しています。

今、ミノルタ千代光会には新規の入会者はほぼ無く、会員の高齢化により総会や行事への参加者も年々減少しています。会の目的である会員相互の親睦の機会も減り、近年、大きな曲がり角に直面しています。

私は12年前に当時の出原会長から理事への就任を要請され、その重責をあまり考えず承諾しました。その後理事として大した貢献もした自覚が無いまま、この度会長という重責を任されることになりました。皆様の会への熱き想いを受け留め尽力させていただきますので、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



《同封しています》
2025年度重要事項
お知らせの連絡先

2024年度 各地区の総会報告

《関西地区》

3月2日(日)

2024年度関西地区総会は3月2日(日)、ホテル阪神大阪で会員57名が出席し開催されました。今回の総会は従来とは大きく変わったことがいくつかあります。ひとつは開催日を日曜日としたこと。近年、ミノルタ千代光会に入会後も元気に働き続ける方が多く、平日開催では参加しにくいとの声をよく聴いておりました。そこで理事会で協議した結果、今回は日曜開催と致しました。日曜だから参加できたとお声もありました。しかし日曜だから参加できないとお声も聴きました。



今後の事は理事会で改めて検討されることになるでしょう。次の大きな変化は会場が梅田の新阪急ホテルからJR福島駅前のホテル阪神大阪に代わったこと。新阪急ホテルが老朽化により改築・休業となったためやむを得ず系列のホテルに代わった次第です。福島駅は梅田(大阪)からひと駅で近いのですがこれまであまり降りたことがなく、少し不安もあったのですが、駅改札口前やホテル入口に案内役の理事方が立っておられたのでスムーズに着くことが出来ました。会場となった「ザ・ボールルームA」は以前の会場より少し立派で快適でした。

11時開会、司会進行は事務局でもある川口寛理事、はじめに物故者に黙祷。今年度中に確認された物故者は関東地区1名、中部地区7名、関西地区27名の合計35名。懐かしい方親しく接した方々を偲びつつ黙祷を捧げました。



続いて大場会長ご挨拶。お話しの中で2026年にはミノルタ千代光会設立50周年を迎えるので、その準備を2025年から始めたいとの方針が語られ、又、役員改選の区切りなので私は今年度で辞任し、後任の会長は今井裕司副会長にお願いすることで関西地区理事方の内諾を頂いた。正式には4月の理事会で承認を得る予定であるので今後共ご支援ご協力を賜りたいとお話しがありました。理事として8年、会長として10年の長期にわたる大場会長の渾身のご尽力に温かい大きな感謝の拍手が贈られました。



総会付議事項では第一号議案理事ならびに監事選任の件、第二号議案2025年度関西地区事業計画の件が塩見理事の説明によって提示され、会場からの熱い拍手によって承認されました。今回の改選により大場会長、塩見理事が退任、後の理事・監事は重任されます。そして新たに池田誠氏、田中あつ子氏が理事に就任されます。事業計画は例年通り懇親行事、総会、会報、ホームページ、慶弔

見舞、高野山慰霊祭等々ですが、会員方の期待に添えるよう改善検討が重ねられるでしょう。新会員また初参加者として池田氏、窪田氏、仲川氏、山口氏のご紹介がありました。新しい方が参加して下さるのは本当に嬉しいことです。

フォトギャラリーには今回16名、22点の力作が展示され会場に彩を添えていました。又、今年1月神戸新聞に掲載された「わだかんさんの定点観測」の新聞記事が会場の一角に掲示され注目を集めていました。総会終了のあと一旦休憩、その後懇親会となりました。



懇親会には会社から執行役員高山典久様、関西支社長代理戸田武弘様、労働組合中央書記長原山義雄様ご出席。高山様から最近の会社状況についてお聴きしました。分かりやすく簡潔なご説明で少し明るさが見えてきている様子が理解できました。その後、大場会長のご発声で乾杯、会食・歓談となりました。大テーブルに運ばれた大皿の料理を分け合いながら飲み食いするひとは落ち着いてゆったりと過ぎていきました。全体的に皆さん酒量は少な目になってきたのでしょうか。カラオケはありませんが抽選会では10名の方に賞品があり会場は沸き返っていました。

最後は川村理事の指揮と歌唱に合わせて千代の光の大合唱、懐かしさを味わいました。

締めは今井副会長による一本締めでパンと打ってお開きとなった総会でした。準備や様々な役割でご尽力下さった事務局の方また理事の方々ありがとうございました。

(記 理事 松山 創)

《関東地区》

日時 3月6日(木) 12時〜

場所 品川プリンスホテル 38F味街道五十三次

参加者：関東地区会員15名及び来賓者4名(本部より大場会長、今井副会長・ユニカミノルタより鎌田執行役員他1名)。

廣澤理事の司会で始まりまず初めに物故者 重竹博様に黙祷し、関東地区代表理事の挨拶に続き大場会長、今井副会長の挨拶がありミノルタ千代光会の創立記念の件、大場会長の退任と今井新会長の予定の報告などがありました。

続いて議事に入り、

【1】 2024事業報告：懇親会2024年10月3日、14名の参加で各自の経歴や現状について発表いただき大変話が盛り上がり盛況でした。

【2】 物故者・会員数・慶事該当者の報告

【3】 2025年度事業計画案：会の現状報告会員の高齢化が進み参加者が少なる中、また理事の体力の減少なども考えられ、できる限りの会員の元氣な参加を期待するものです。

1. 「懇親会」 10月上旬 (品川大飯店 品川プリンスホテル内・会費4000円)
2. 「2025年度総会・懇親会」 2026



年3月上旬 品川プリンスホテル

【4】 役員改選

西則光・廣澤政明・富澤秀揮の3名の重任。加藤泰一郎の新理事の選出が議決されました。以上、滞りなく総会における議事が終了しました。

引き続き来賓の鎌田隆史執行役員より会社の現状説明をいただきそのあと懇親会に入りました。記念写真や参加者からの現状報告など和やかな進行で定刻の15時に閉会しました。

(記 代表理事 西 則光)

《中部地区》

3月8日(土)

2024年度のミノルタ千代光会中部地区の総会は、3月8日(土) 午前11時より会員47名の参加に加え、来賓として本部より大場会長、今井副会長の2名、ユニカミノルタ(株)より執行役員高山典久様、監査委員会室室長杉江幸治様、生産・調達統括部生産企画部松井真理子様、3名をお迎えし、総勢52名の参加で昨年同様JR飯田線豊川駅前のサープラザ豊川にて開催いたしました。

本年度初めて参加の方に2000円割引を実施しました(効果として5名の初参加者がありました)。

総会は松下理事の司会の元、例年通り物故者への黙祷から始まり、今村代表理事・大場会長の挨拶があり、続いて議事に入りました。

川尻理事より2024年度の活動報告と会計決算報告の説明がなされ承認されました。続いて2025年度の活動計画案と会計予算案の説明がなされそれぞれ承認されました。



最後に本年度役員改選の時期で改選案の提案が事務局からあり、今村代表理事の退任と内藤・川尻・木原・松下の4理事の重任が承認され、2025年度より4人体制で地区運営に携わることになりました。代表理事には内藤理事が、事務局には川尻理事が担当することになりました。

2025年度の活動計画では、秋の行楽として参加しやすいものを検討していきますので奮っての参加をお願いいたします。

総会終了後、会社来賓としてお越し頂いた高山執行役からスライドを使っての会社説明を頂き、会社状況や方向性の理解を深めました。その後、参加者全員による記念写真を撮り、会場をレストランに移し、懇親会へと進みました。

懇親会は昨年同様バイキング方式で飲み放題(ノンアルコールビールあり)の会食とし、木佐貫徹さんの乾杯の音頭により、会食・懇親がスタートしました。来賓を除き自由席としたこともあり、来賓及び会員同士の親交を深めると共に旧交も温め会員の繋がりを深めました。

懇親会もあつという間に予定時間が過ぎ盛り上がっている中でしたが、山下正雄さんの発声による



おめでとうございます

田=中部地区会員
 圃=関東地区会員
 無印=関西地区会員

<古稀>

2月 松木 良三
 3月 今泉 久義圃 関 洋幸圃 家氏 信康
 5月 柴谷 宏伸

<喜寿>

2月 中村 良裕圃 和田 吉丸 岩佐 英二
 森山 修行
 3月 古村 勝圃
 4月 川口 寛

<傘寿>

2月 岸 豊圃 小田 巳一
 3月 岸 寿一 益田 一興
 4月 今井 正 宮本 勝 鈴木 宏文圃
 西端 正行

5月 野村 喜昭圃

<米寿>

2月 前田 收 中谷 通宏圃 北風 昌雄圃
 3月 原田 敏昭 岩田 庄造
 4月 杉山 澄夫 平井 保治

<卒寿>

3月 三輪 繁雄 宇治田 博
 4月 早川 芳孝 兵藤 義治圃

対象者：1月29日から5月13日生まれの方

万歳三唱をし、次年度の再会を願いながら散会といたしました。 ※記念集合写真は後日メール・郵送等にて配布させていただきます。 来年度も多くの方々に参加頂けるよう工夫をしていきたいと思っておりますので、参加のほどよろしくお願いたします。 また、皆さんからのご意見・アイデアもあればお聞かせ頂けるよう合わせてお願いたします。

(記 中部地区 事務局)

理事会だより

1月理事会（3地区合同 WEB会議）

- ◇2025年度活動方針(案)について
- ◇次期役員候補者について
- ◇2025年度予算案について
- ◇各地区の総会について
- ◇関西地区議題
 - ・2025年度予算案
 - ・2024年度総会について

2月理事会(WEB会議)

- ◇関西地区議題
- 2024年度総会について

3月理事会

- ◇2024年度の各地区総会報告
- ◇関西地区議案
 - ・2024年度収支報告及び総括
 - ・各種プロジェクトについて

4月理事会（3地区合同 WEB会議）

- ◇会長・副会長の選任
- ◇2024年度会務報告
- ◇2024年度活動報告・会計報告
- ◇2025年度予算案審議
- ◇創立50周年企画プロジェクトについて
- その他

2024年度会計報告 2025年度予算

(単位：千円)

		2025年度予算	2024年度実績	2024年度予算
収入	会社助成金	3,348,000	3,423,000	3,423,000
	入会金他	0	141,163	100
	収入合計	3,348,000	3,564,163	3,423,100
支出	地区活動支援費	1,350,000	1,350,000	1,350,000
	慶弔費	390,000	337,000	410,000
	高野山慰霊祭費	700,000	637,873	700,000
	事務運営費他	1,430,000	1,048,400	1,320,000
	支出合計	3,870,000	3,373,273	3,780,000
繰越金		8,742,190	9,264,190	8,716,400

事務局からお知らせ

新入会員のお知らせ

* (所属地区)

窪田 憲応 (関西)
 山口 眞二 (関西)

【会員状況】

4月15日現在

関西地区 [462名]
 中部地区 [194名]
 関東地区 [55名]
 合計 [711名]

追悼の辞

平本 嘉男さん

2024年11月24日死去

1953年千代田光学精工株式会社本社工場工作課に入社され、その後堺工場との合併により堺工場工作技術課に異動となり、課の窓口業務を担当して加工依頼のある治具・工具・金型部品等の加工図面正誤検索と受付業務を行っていました。

その後、一眼レフカメラの軽量化に伴い樹脂成型加工が社内へ導入されることになり、アルミダイカストボディから樹脂にアルミをインサートするハイブリッドボディの内製化に取り組み、成功させました。

次にライツカメラの部品の内製化を担当され、品質の高い部品供給に寄与されました。

続いて、上海カメラのプロジェクト（Cグループ）を結成し、一眼レフカメラの多岐に亘る部品加工の技術移転を成功させました。

在職期間中は部品加工技術能力を發揮して、一眼レフカメラ部品の製作に貢献されました。

性格はいたって温厚、気さくで周囲とは友達のような付き合いで接し、部下からも厚い信頼を得ておられました。趣味はゴルフで何度も一緒させてもらいました。

退職後は上海カメラプロジェクトに参加したメンバーでCグループを結成し、風林閣で同窓会を開き、参加することを楽しみにしておられました。

3年前に奥様を亡くされ1人で生活されておられたのですが、途中から施設に入居して過ごされておられました。去る2024年11月24日老衰で逝去されました。

ここに生前、会社に貢献し先輩として大変お世話になった「平本嘉男」さんに哀悼の誠を捧げると共に、安らかにお休み下さる事を祈念致します。（合掌）

（白野 納）

河野 明雄さん

2月4日死去

アーニーの愛称で親しまれた河野明雄さんが2月4日に亡くなられたとの訃報に接した全員が突然のことに驚いたはずです。

コニカミノルタ前社長の山名氏が河野家ご子息と電話で話されたところでは、「河野さんは腎臓近辺の悪性リンパ腫を大手術で除去後に体力が極端に落ちたことですが、息を引き取られる前にご家族の方皆様で声を掛け合う中、静かに逝かれた」そうです。

私は河野さんの直属の部下だったことは無いのですが、商品企画という共通項で常に強い繋がりを意識してきました。

駐在から帰国後、商品企画に配属され、故・渡辺課長とともにAF一眼に係わる経験を持ったのですが、二人とも河野さんからストレートなコメントやアドバイスを受けた経験を糧に仕事を楽しんできたのだと感じています。

思ったことを遠慮なく発言し、自由に考え・振る舞う特異な大先輩でしたが、告別式で河野さんが10人兄弟の末っ子だと聞かされ合点がいったものです。人懐っこくて寂しがり屋などもあるアーニーは、我々後輩を呑みに誘う機会も多く、そこでカラオケを楽しみながら様々なアドバイスをされることもありました。

同じ仕事に携わった上司・先輩が次々と鬼籍に入られ、一つの時代の終わりを感じていますが、河野さんが逝かれることであの世も賑やかになるはずですよ。

（竹崎 寿夫）

お悔やみ申し上げます

松吉 伸二	2024年 2月 9日
井上 良也	2024年 3月 6日
大橋 伸好	2024年11月24日
衣笠 義晴	2024年12月28日
仁田 三郎	2025年 1月 5日
河野 明雄	2025年 2月 4日
芳田 宗文	2025年 2月22日

